

梅雨の時期に関する「お知らせ」

令和6年6月21日
長野地方気象台

(見出し)

気象庁は本日(21日)、「関東甲信地方は梅雨入りしたと見られる」と発表しました。

(本文)

関東甲信地方は、低気圧や前線の影響で、21日は広い範囲で雨が降っています。長野県の雨は午後には次第に止んで、明日22日の日中は天気が一旦回復する見込みですが、明後日の23日から向こう一週間は、低気圧や前線の影響で雨や曇りの日が多くなる見込みです。

このため、長野県を含む関東甲信地方は、6月21日頃に梅雨入りしたと見られます。

これは、平年より14日遅く、昨年より13日遅い梅雨入りです。

(参考事項)

平年の梅雨入り：6月7日ごろ

昨年の梅雨入り：6月8日ごろ

(注意事項)

- ・ 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・ 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

本件の問合せ先：長野地方気象台
(TEL 026-232-2034)